

耳寄り情報④

子ども家庭専門相談

子ども家庭相談等担当/3階
☎(3228)7867
FAX(3228)7875

子育ての悩みなどを、臨床心理士に相談できます。

対象 区内在住の18歳未満のお子さんとその家族

日時 7月13日、8月10日、9月7日、いずれも水曜日、午後1時～5時

☆一人につき1時間程度

会場 区役所3階子ども家庭支援センター相談室

申込み 相談日前日までに電話または直接、子ども家庭相談等担当へ

☆一時保育希望の方は、相談日の7日前までにあわせて申し込みを

むし歯予防チャレンジ教室

～**かミ**ミグ30をめざそう～

鷺宮すこやか福祉センター
若宮3-58-10
☎(3336)7111 FAX(3336)7134

歯の生え変わりを迎えるお子さん自身が、健康ゲームやむし歯菌の測定などを行いながら、むし歯の予防法やかむことの大切さについて楽しく学びます。

歯の磨き方の実習やかみこす力の判定、夏野菜の試食も。

日時 7月26日(火)午後1時半～3時受け付け

会場 鷺宮すこやか福祉センター

対象 区内在住の4歳～小学生のお子さんとその保護者

申込み 6月21日～7月22日に電子申請か、電話または直接、鷺宮すこやか福祉センターへ。先着20組

日本脳炎の予防接種の特例措置のお知らせ

保健予防担当(中野区保健所)

中野2-17-4 ☎(3382)6500 FAX(3382)7765

日本脳炎の予防接種は、通常、第1期が「生後6か月から7歳6か月の前日までに3回」、第2期が「9歳から13歳の誕生日の前日までに1回」で、計4回受けることになっています。

ただし、平成17年度～同21年度は実質的に接種が休止状態であったため、次の特例措置があります。

- ①平成19年4月1日以前に生まれた方 ▶ 20歳の誕生日の前日までは定期予防接種として4回接種できます。
- ②平成19年4月2日～同21年10月1日生まれの方で、7歳6か月までに日本脳炎1期の接種が完了していない方 ▶ 9歳から13歳の誕生日の前日までの間、1期不足分を定期予防接種として接種できます

☆接種の際には、予防接種予診票が必要。お子さんの母子健康手帳を持参の上、保健予防担当またはすこやか福祉センターで予診票の交付を受けてください

情報収集はインターネットで便利に

「なかの子育て応援メール」

出産予定日やお子さんの誕生日を登録すると、妊娠週数やお子さんの月齢に応じて子育てアドバイス等の情報配信を受けられます。

☆区HPから随時登録可。右の二次元コードもご利用を。登録について不明な点は、子ども教育経営担当☎(3228)5605 FAX(3228)5679へ問い合わせを



子育て応援サイト「子育てナビ」

子育てに関する手続きや相談窓口、休日当番医などをご覧になれます。

<http://tokyo-nakano-city.mamafre.jp/>

なかの子育て応援メールの利用者の声(アンケートより)

- 毎日、少しずつ成長を感じられるので、つわりのつらい時期などはそれを励みに頑張れました。日常生活での注意などもあり、助かりました
- 指しゃぶりやなん語の時期など気になることがタイムリーに届き、心強いです



傍聴を

☆当日直接会場へ。日程は変わることがあります

7月の教育委員会定例会

①1日 ②8日 ③29日
いずれも金曜日 午前10時から

区役所5階 教育委員会室

8月の教育委員会定例会

(夜の教育委員会)
26日(金) 午後7時から

区役所5階 教育委員会室

【問合せ】教育委員会担当/5階
☎(3228)8857 FAX(3228)5679

「個性づくり図書」企画展示

中央図書館
☎(5340)5070 FAX(5340)5090

区立図書館8館では、生活に密着したテーマを各館に割り当て、「個性づくり(特色のある)図書」の関連図書を充実させています。

テーマに沿って2か月ごとに展示内容を替えながら、図書やパネルなどで紹介します。

6月25日(土)から、新しい展示に切り替えるので、ぜひお立ち寄りください。

☆各館の展示内容や所在地、休館日などについて詳しくは、区HPをご覧ください。中央図書館へ問い合わせを

「東京都母子及び父子福祉資金」の制度をご存じですか

自立支援担当/2階
☎(3228)8889 FAX(3228)5601

20歳未満のお子さんを扶養しているひとり親世帯の方で、高校・短期大学・大学・専門学校などに通うための資金(入学金・授業料など)の支払いが困難な場合などに利用できる制度です。

貸付要件などについて詳しくは、区HPをご覧ください。自立支援担当へ問い合わせを。



生徒と給食を楽しむ様子(第四中学校で)

教育現場の訪問や視察などの活動も

区立学校の訪問、学校長との意見交換会、また軽井沢少年自然の家など教育施設の視察等、日々さまざまな活動を行っています。活動を通し、教育現場で子どもたちと触れ合い、また、みなさんの地域にも出向くことで、更に開かれた教育行政を目指します。

会議は傍聴できます

教育委員会の定例会は、原則として毎週金曜日に区役所で開催します。年1回の「夜の教育委員会」、年2回の「地域での教育委員会」を含め、傍聴可能です。7月、8月の開催は、左記の「傍聴を」をご覧ください。9月以降の予定は、今後のなかの区報、区HPでお知らせします。

教育委員会は身近な地域で活動中

教育委員会は、地域の実情に合った教育行政の実施を目的として設置され、合議制で運営。現在、中野区では、田辺裕子教育長、田中英一委員、小林福太郎委員、渡邊仁委員の4人が活動しています。

教育委員会の活動をお知らせします

教育委員会では、定期的に学校・幼稚園など区内の施設を訪問し、子どもたちと直接触れ合いながら教育の現場を見守っています。

教育委員会担当/5階
☎(3228)8857 FAX(3228)5679



わって、大きな収穫がありました。

第四中学校訪問(地域での教育委員会)

この日は、今年度1回目の「地域での教育委員会」。テーマは「学校支援ボランティア(下段の記事参照)と今後のあり方」で、普段の定例会と異なる傍聴した方も発言できるとあって、参加したみなさんからも貴重な意見をいただきました。

会議終了後は校内を回り、生徒たちが授業を集中して受けている様子を視察。給食も一緒に食べました。歓談を通して、委員が生徒たちの生の声を聞くことができ、教育現場の様子が鮮明に伝わって、大きな収穫がありました。

この日の訪問では、午前中に各学年の授業を視察。お昼は子どもたちと一緒に給食を味わい、午後には6年生との対話集会を行いました。

テーマは「平成29年に予定されている若宮小学校との統合に向けた思い「これからの願い」など。6年生と教育委員が12グループに分かれて少人数単位で話し合う中、活発に発言し、また、真剣に話を聞く子どもたちの姿が見られました。

グループ内で参加者全員が自分の意見を話すことができた。子どもたちの学校統合への率直な思いを委員が聞く貴重な機会に。子どもたちにとっても、普段は知ることのできない教育委員の仕事について触れ、理解を深める第一歩となったと言えそうです。

5/13

大和小学校訪問(授業視察、児童との対話集会)

5月の小・中学校訪問記から

5/13

地域の多様な人材が活躍しています～「学校支援ボランティア」制度～

学事担当/5階 ☎(3228)8738 FAX(3228)5680

学校が必要とする支援内容により、地域のみなさんや近隣の大学生などが、その知識や経験、特技を生かし、学校支援ボランティアとして活動をしています。授業や放課後学習の補助、プール授業での見守り、子どもたちとの交流を交えた昔遊び、読み聞かせ、登下校の見守り、校庭整備、花壇の手入れなど活動内容はさまざまです。

ボランティアのみなさんの活動は、学校と地域が連携し、地域ぐるみで子どもたちの生きる力を育むための大きな力となっています。

☆活動を希望する方は、学事担当へ相談を。学校のニーズに合わせた活動のため、希望どおりの活動ができない場合もあります



町会のみなさんによる校内環境美化活動(第三中学校)